

様式第2(第5条関係)

特 定 施 設 使 用 届 出 書

年 月 日

熊本市長 (宛)

届出者 氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名

振動規制法第7条第1項の規定により、特定施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※ 整 理 番 号			
工場又は事業場の所在地		※ 受 理 年 月 日		年 月 日	
工場又は事業場の事業内容		※ 施 設 番 号			
常時使用する従業員数		※ 審 査 結 果			
振動の防止の方法	別紙のとおり。		※ 備 考		
特 定 施 設 の 種 類	型 式	公 能 称 力	数	使用開始時刻 (時・分)	使用終了時刻 (時・分)

- 備考 1 特定施設の種類の欄には、振動規制法施行令別表第1に掲げる号番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
- 2 振動の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、吊^{つり}基礎、直接支持基礎(板ばね、コイルばね等を使用するもの)、空気ばねの設置等振動の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

別 紙

特定施設の種類及び使用の方法

設 置 年 月 日		年 月 日			
着 手 予 定 年 月 日		年 月 日			
使 用 開 始 予 定 年 月 日		年 月 日			
特 定 施 設 の 種 類	型 式	公称能力	数	使用開始時刻 (時・分)	使用終了時刻 (時・分)
振動防止の方法					

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄とそれぞれ記載してください。
- 2 特定施設の種類の欄には、振動規制法施行令別表第1に掲げる項番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
- 3 「振動の防止の方法」の記載について、図面、表等を用いる必要がある場合は別紙に記載してください。